

光市記者発表資料

平成30年6月13日

件名

移住フェアの開催について 《光市独自、東京開催》

内容

このことについて、下記のとおり開催します。

記

1 開催の目的

東京都内において本市の魅力や特性をPRし、知名度の向上を図る。

また、関東圏に在住し、本市に縁がある方で組織する「ふるさと光の会」との連携や、光市への移住者のご協力をいただきながら、都会とのライフスタイルの違いや、光市ならではの暮らしぶりなどについて説明することにより、様々なニーズやライフスタイルに合わせた移住の提案を行う。

2 移住フェアの概要

(1) 名称

HIKARism2018 ～ひかり住む～

(2) 開催日時及び場所

平成30年7月13日(金) 午後6時30分～8時
東京都台東区「S000 dramatic!」

(3) 参加者

光市に関心や興味がある方

(4) 参加料

無料

(5) 主な内容

- ・光市へ移住することについてトークショー
【山口県の職員、「ふるさと光の会」会員、光市への移住者】
- ・移住後の暮らしぶりや、仕事を通して感じるまちの特性や魅力について
プレゼンテーション
【光市への移住者】
- ・光市の特産品PR ※物販コーナーの設置や試食会も実施！！
- ・スタッフと参加者とのフリートーク

3 参加申込

平成30年7月9日(月)までに、電話・メールで①名前(ふりがな)②連絡先(ケータイ)を添えて広報・シティプロモーション推進室に申し込む。

4 チラシ

別紙のとおり

担当所管 光市政策企画部 広報・シティプロモーション推進室 温品 大輔
電話：(0833) 72-1409
メール：kouhou@city.hikari.lg.jp

海がきれい。自然と四季が子どもの遊び場。ちょうどいい自然と便利さがある。子育てがしやすい。2つのきれいな海岸がすぐそばにある。いつも海を感じられる。水道水が美味しいから料理ももちろん美味しくなる。みんなが子どもに優しい。晴れの日が多い。子どもが夢や希望を持っている。まちの人が熱くて親身。こんなに美しい海があるなんてすごい。2つの総合病院あって一つは新築、しかも2つの大きくてきれいな産婦人科がある。みんな優しい。コミュニティスクールが盛ん。いい意味でおせっかいな人が多い。農業と漁業支援が手厚い。伊藤博文公の出身地。教育環境がすごい。市民総出で市役所で結婚式をしているところ。おっぱい都市宣言のまちです。女性と子どもにやさしいまちだと思う。待機児童が0だからすぐに保育園に入れたところ。働きやすい。家賃や土地が安いから大きな家が建てやすい。子どもの医療費無料がとっても嬉しい。学校と地域と一緒に子育てや教育をしてくれるまちだから好きです。実はボランティアへの市民の参加率が高いって知ってた？空家改修工事の助成金がとても助かりました。地域に飛び込めば深くまで、それが苦手ならちょうどいい距離感をみんなが取ってくれるから無理なくて気軽に住みやすい環境なのありがたい。大好き光市。

移住
Fair

2018.7.13 (Fri) 18:30~

【会場】S000 dramatic!
【申込・問合せ】山口県光市
広報・シティプロモーション推進室
0833-72-1409

光市移住フェア
イベント詳細▽

